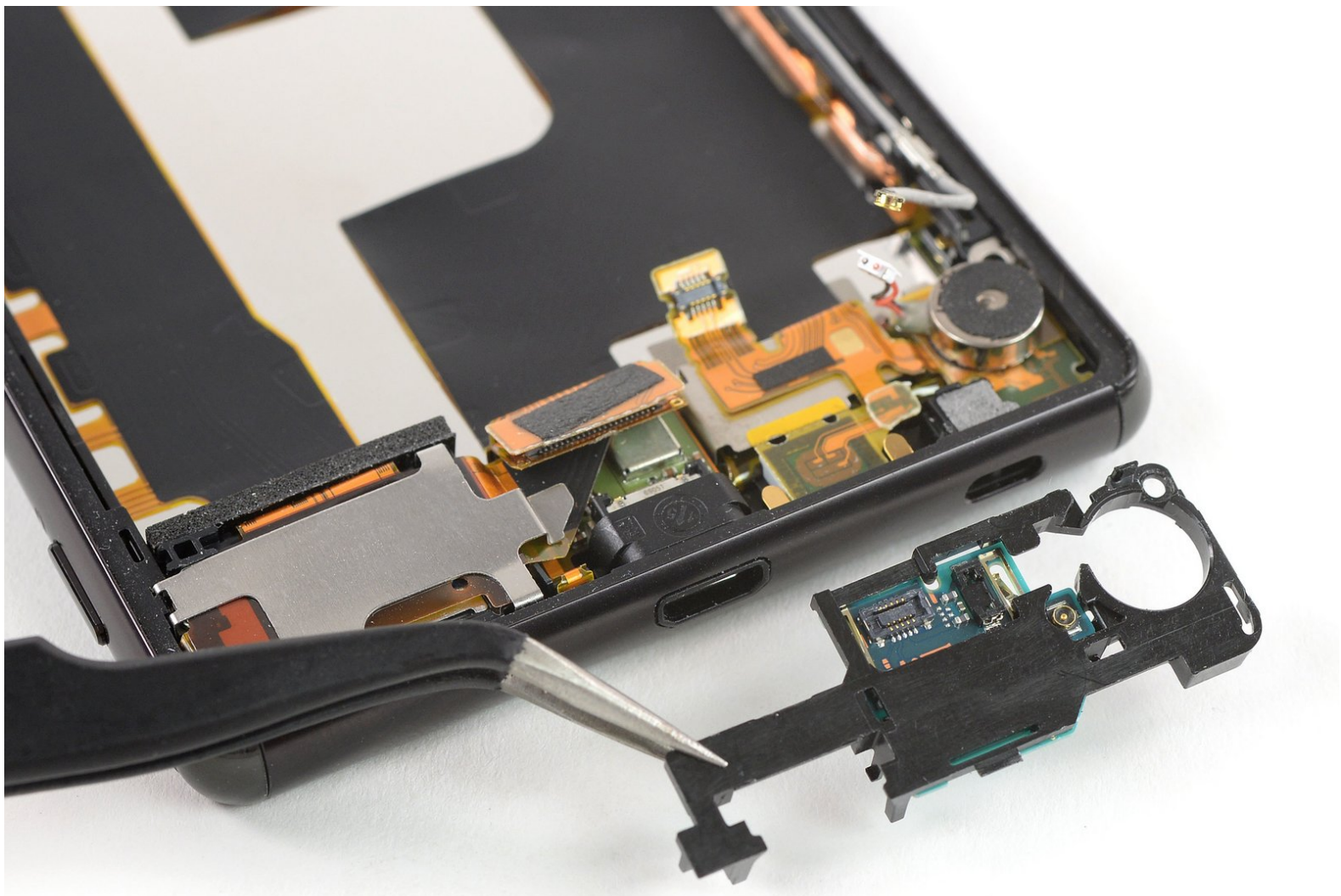




Sony Xperia Z4 ドーターボードの交換

このガイドを使って、Sony Xperia Z4のプラスチックカバーを含む欠陥のあるドーターボードを取り出したり、交換します。

作成者: Dominik Schnabelrauch



はじめに

このガイドを使って、Sony Xperia Z4のプラスチックカバーを含む欠陥のあるドーターボードを取り出したり、交換します。

Sony Xperia Z4を開口すると、デバイスに付けられた **耐水機能用シール**にダメージを与えてしまいます。接着シールを交換しない場合、あなたのデバイスは通常通り機能しますが、**耐水機能を失います**。

デバイスのデザインを配慮して、ドーターボードとこのカバーにアクセスしやすくするには、リチウムイオンバッテリーを取り出すことをお勧めします。しかしながら、バッテリーを所定の位置に残したまま、作業を完了することもできます。変形したりダメージの入ったバッテリーを再利用しないでください。潜在的な危険性が潜んでいます

デバイスを再組み立てする前に、バッテリーの残量を25%以下まで放電してください。充電されたリチウムイオンバッテリーは引火の原因となったり、アクシデントで穴を開けてしまうと爆発の恐れがあります。

デバイスを再組み立てする際は、交換用の接着剤を使って、コンポーネントを再装着してください。



ツール:

- iOpener (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- ESD Safe Tweezers Blunt Nose (1)
- スパッジャー (1)
- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- ピンセット (1)



部品:

- Sony Xperia Z4 リアカバー用接着剤 (1)
- Sony Xperia Z4 バッテリー (1)

手順 1 — バックカバー



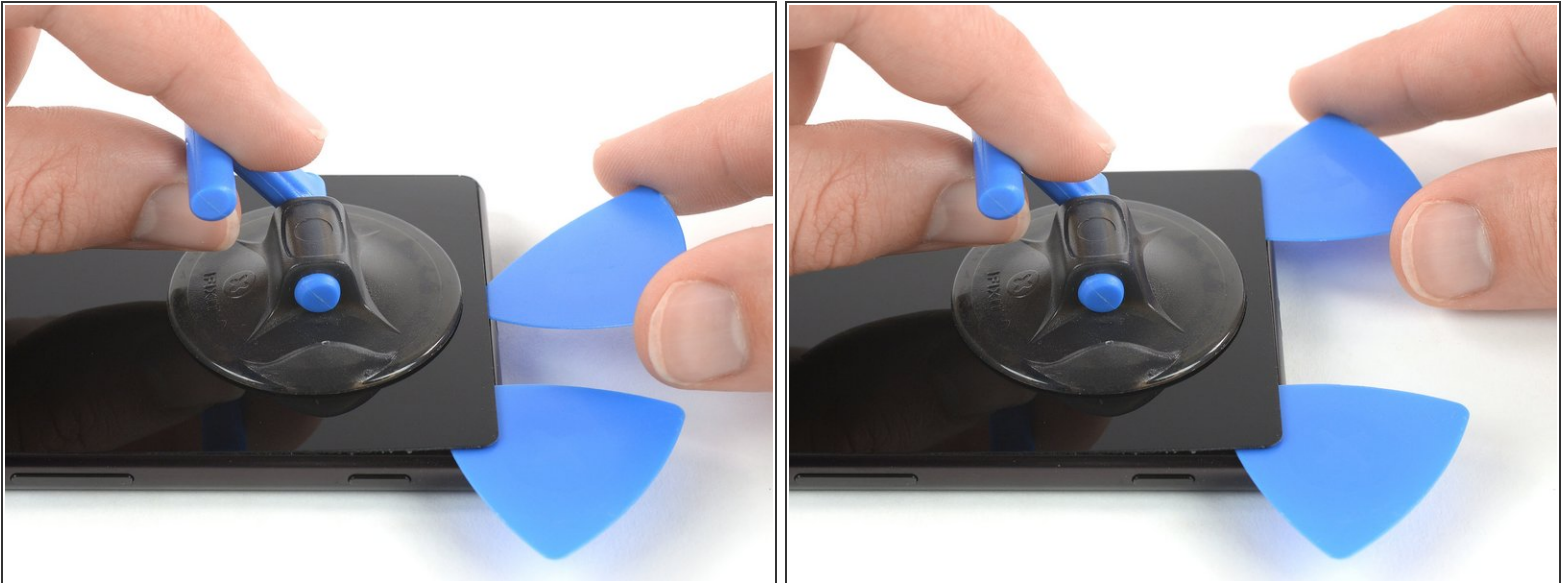
- 作業を始める前に、デバイスの電源を切ります。
- [温めたiOpener](#)を、バックカバーの下に留められた接着剤を柔らかくするために、デバイスの裏側に少なくとも2分間載せます。

手順 2



- バックカバーの底部周辺に吸盤カップを固定します。端にできるだけ近い位置に装着します。
- 吸盤ハンドルでバックカバーを持ち上げて、カバーとフレームの間に小さな隙間を作ります。
- 開口ピックを隙間に差し込みます。
- ⓘ 作業がうまく進まない場合は、接着剤を柔らかくするために、再度iOpenerで温めてください。
- 開口ピックを左下の角に向けてスライドします。

手順 3



- 2枚目の開口ピックを差し込んで、右下の角に向けて接着剤を切開しながらスライドします。
- 接着剤が再装着するのを防ぐため、開口ピックをその場所に残します。

手順 4



- 3枚目の開口ピックを左下の角に差し込みます。

⚠ 次の幾つかの手順では、リアカメラ周辺の接着剤を切開します。開口ピックの先端だけを使ってください。レンズに傷を付けたり、カメラにダメージを与えないようご注意ください。

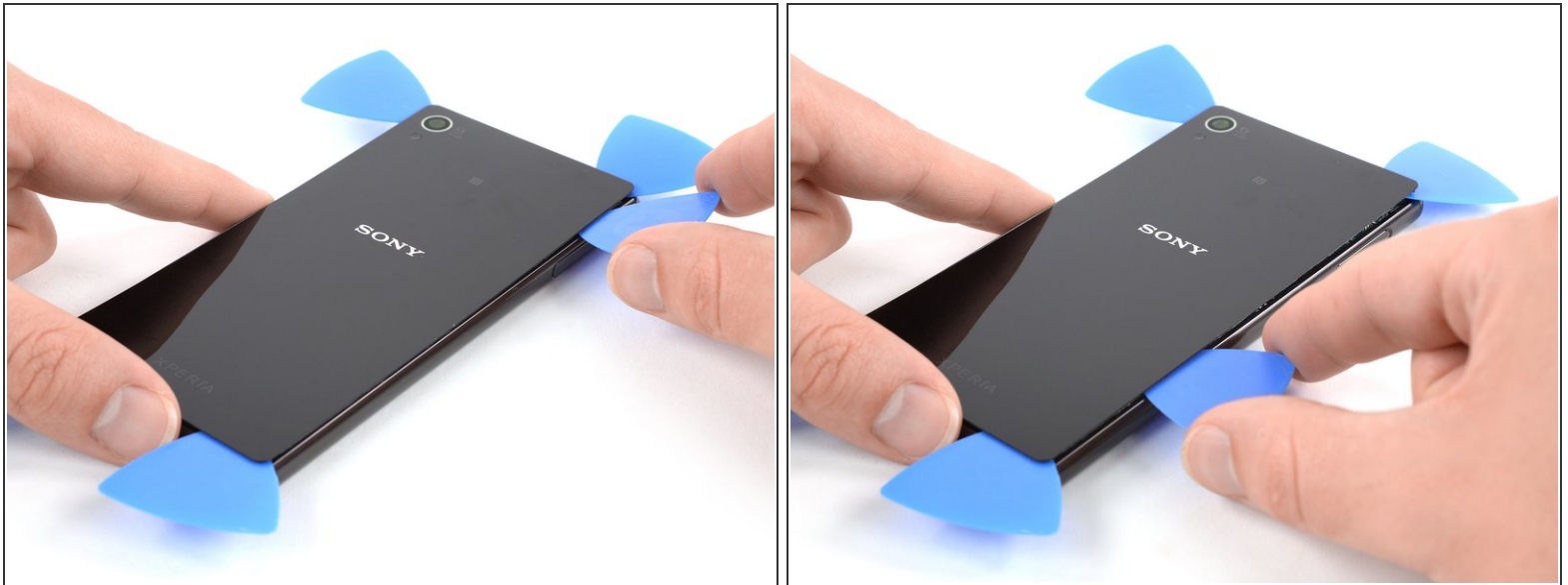
- 開口ピックの先端を左下の角からデバイスサイドに沿ってスライドし、接着剤を切開します。
- 接着剤の再装着を防ぐため、開口ピックを左上の角に残します。

手順 5



- 温めて柔らかくなった接着剤が冷却してくると、硬くなり切開作業が困難になります。 [iOpenerを使って](#)、接着剤を再度温めてください。
- 4枚目の開口ピックを、バックカバーの左上の角に差し込みます。
- 開口ピックをデバイスの上部端に沿ってスライドし、接着剤を切開します。
- 開口ピックを右上の角に残して、接着剤の再装着を防ぎます。

手順 6



- 5枚目の開口ピックを右上の角に差し込みます。
- 開口ピックをデバイス右側に沿ってスライドし、接着剤を切開します。

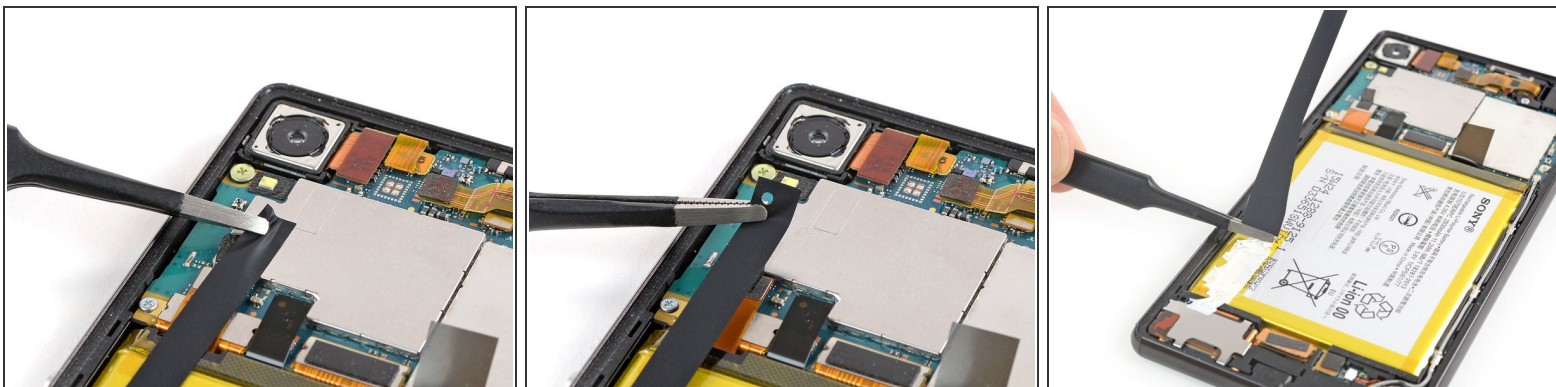
手順 7



- バックカバーを持ち上げて、取り出します。

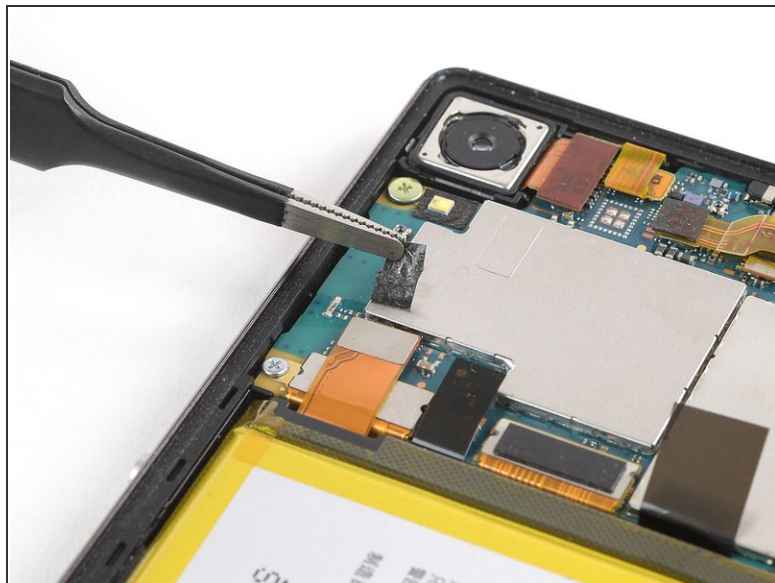
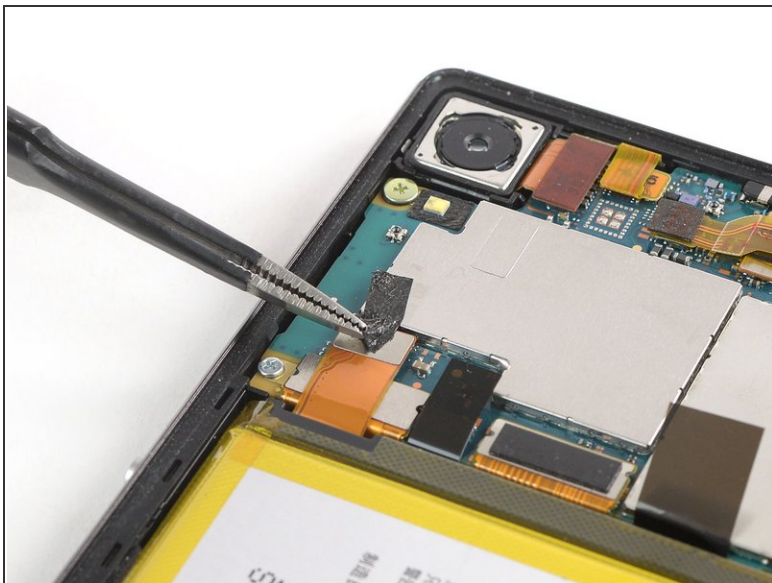
- ☑ バックカバーをインストールした後、接着剤がしっかりと固定するように、数分間、一定の強い圧力を与えます。重厚な本を上にも載せることもできます。

手順 8 — バッテリーの接続を外す



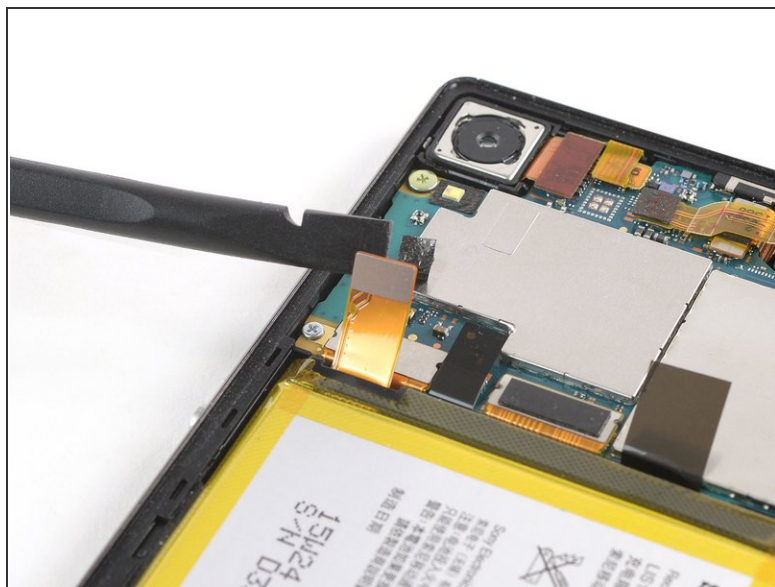
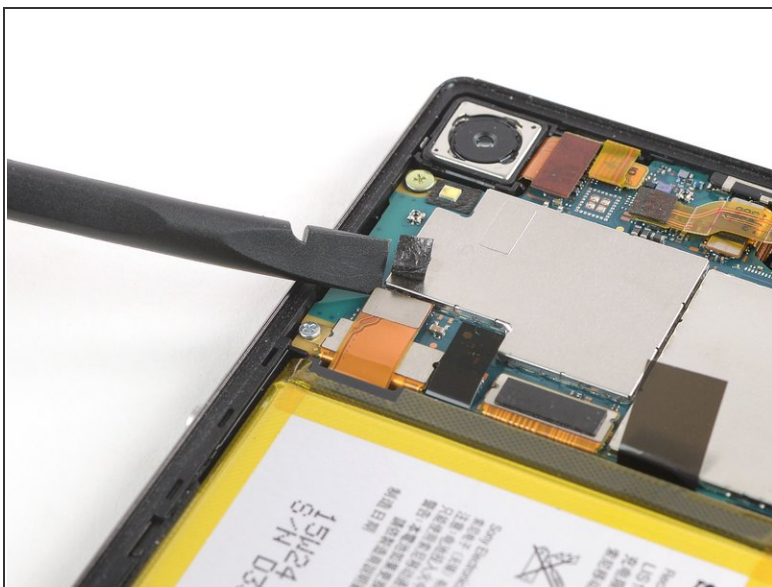
- ピンセットを使って、マザーボードとバッテリーから接着ストリップを慎重に剥がして、これを取り出します。

手順 9



- ピンセットを使って、黒い接着ストリップをバッテリーコネクタから剥がして、作業の邪魔にならない位置に折りたたみます。

手順 10



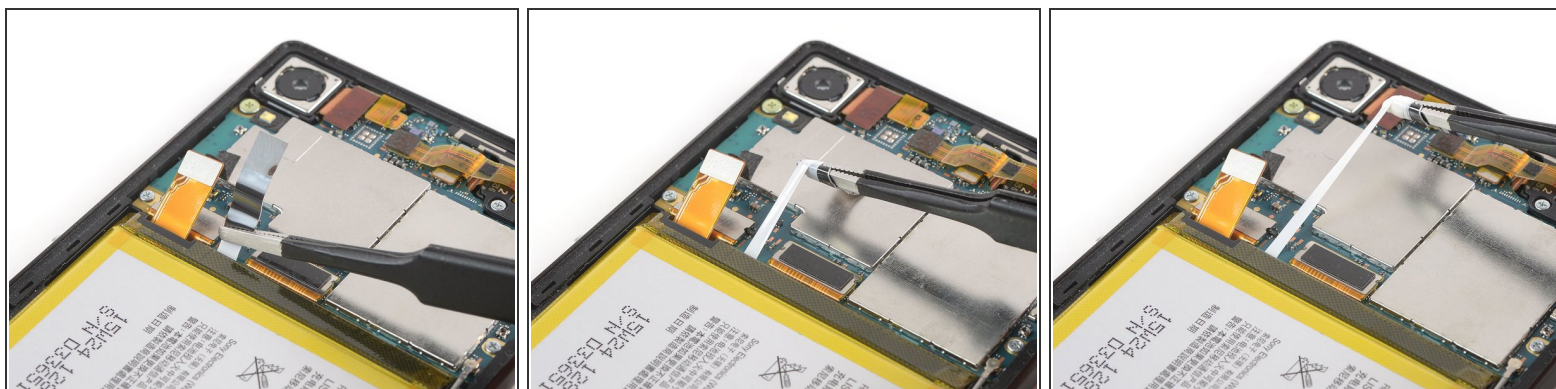
- スパッジャーを使って、バッテリーコネクタの接続を外します。

手順 11 — バッテリー



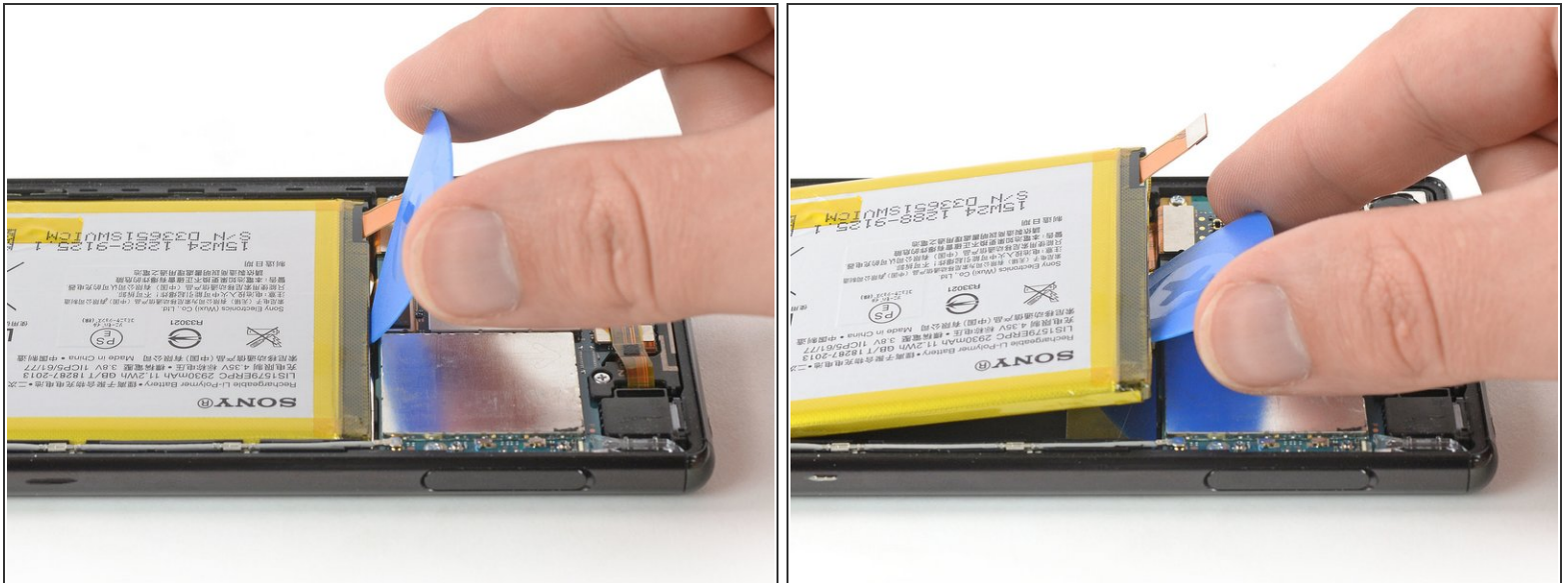
- ピンセットを使って、バッテリーの上部右側の角からプルタブを取り出します。
- 接着ストリップをピンセットで摘んで先端を取り出します。
 - ① 慎重かつ安定した動きで浅い角度でストリップを引っ張ります。接着ストリップが切断するのを防ぐ方法は、ピンセットの周辺にストリップを巻きつけます。
 - ② 接着ストリップのうち1本が裂けてしまった場合、バッテリーを完全に取り出すことができません。90%以上の高濃度イソプロピルアルコールと/もしくは、[温めたiOpener](#)を使って接着剤を柔らかくします。接着剤が十分に柔らかくなったら、開口ピックやカードなどの様な、プラスチックのプライングツールを使って、慎重にバッテリーをこじ開けます。

手順 12



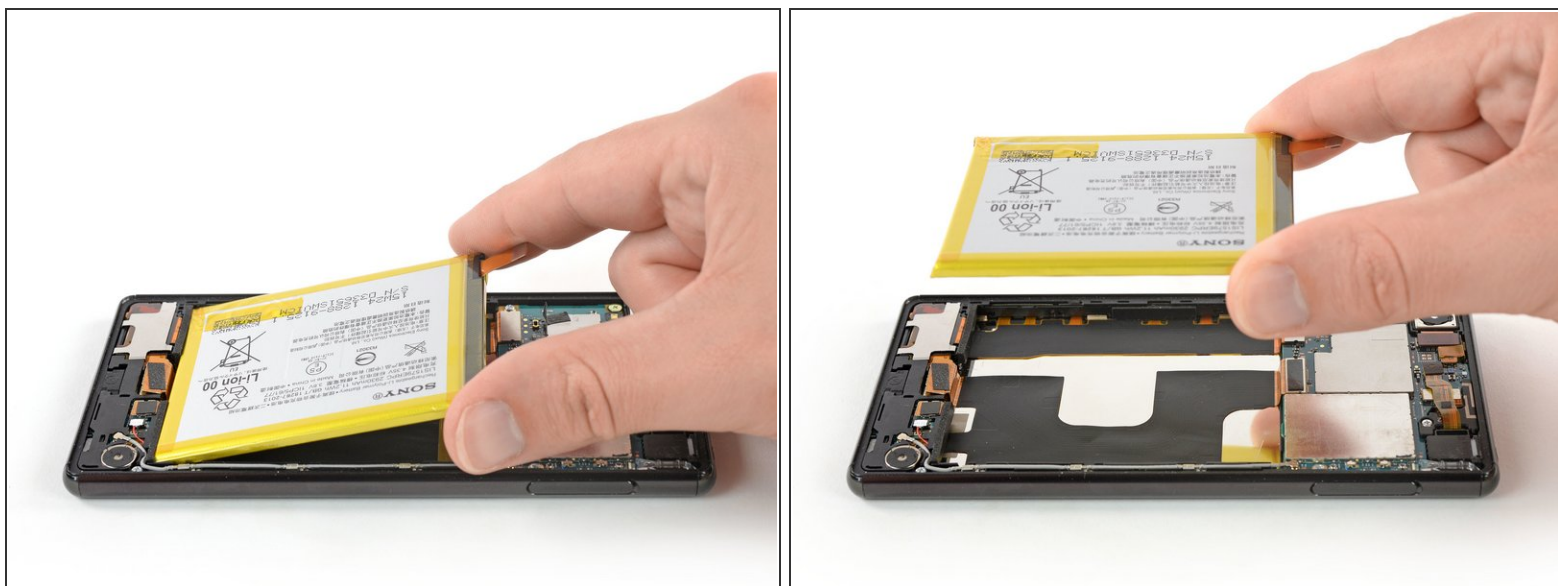
- 前の手順を繰り返して、バッテリーのフレックスケーブルの隣にある接着ストリップを取り出します。

手順 13



- 開口ピックを使って、奥からバッテリーをこじ開け、バッテリーがしっかりと掴めるまで作業を続けます。

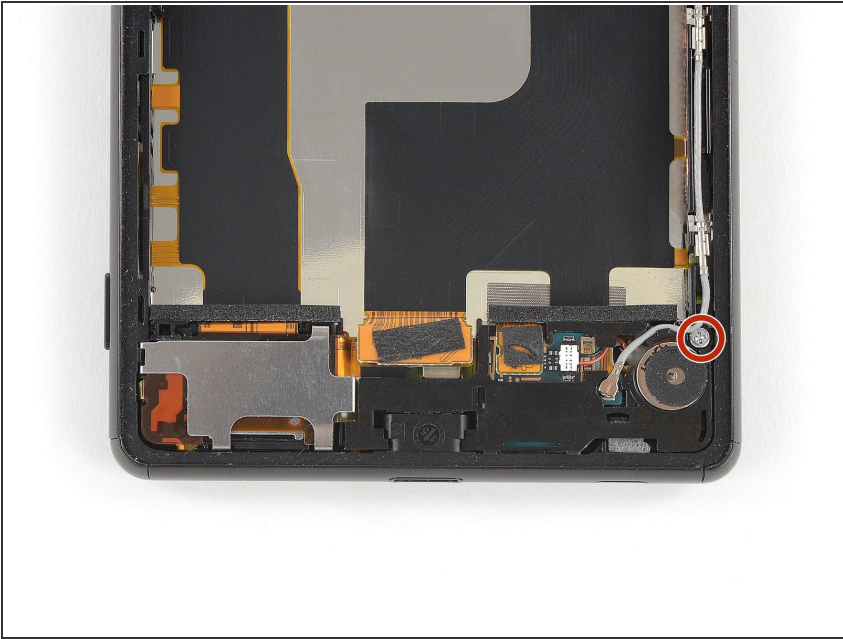
手順 14



- バッテリーを取り出します。

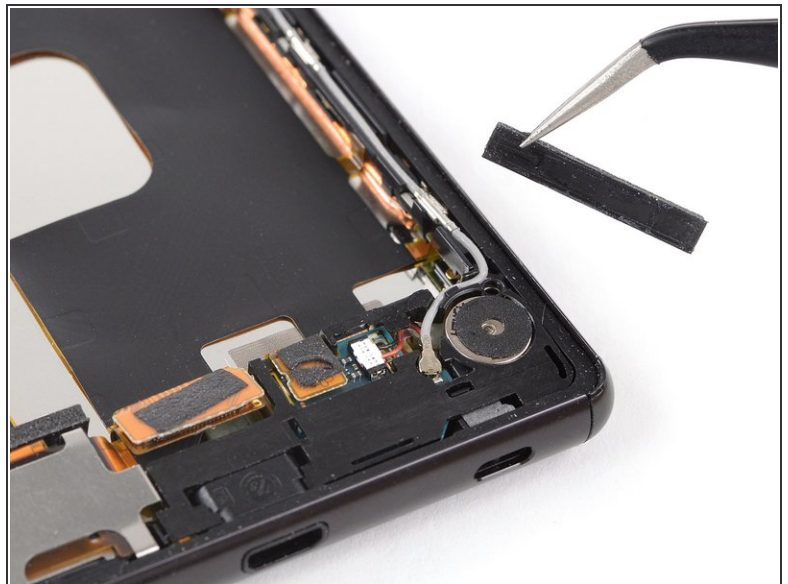
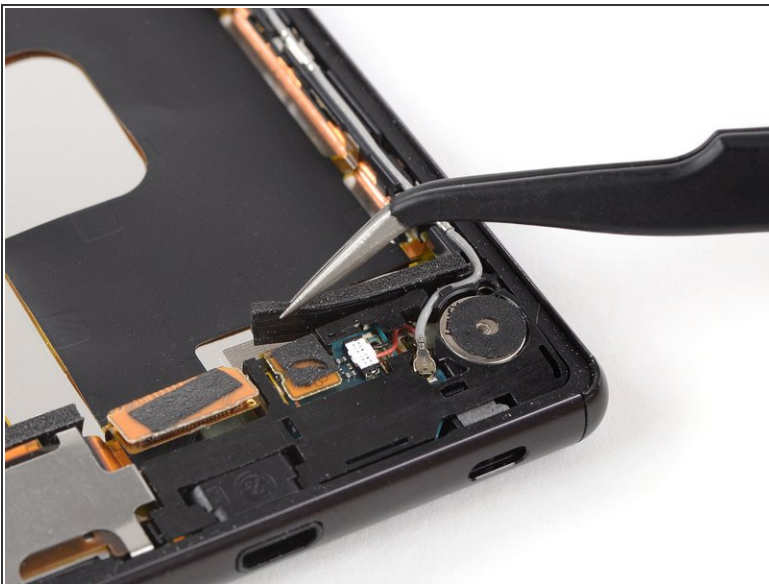
- ⚠️ ダメージが入ったり、変形したバッテリーを再使用しないでください。潜在的な危険性があります。
- 🔧 ミッドフレームに残っている接着剤を綺麗に取り除きます。イソプロピルアルコールと糸くずのでないリントフリーのワイプで拭き取ってから、新しい接着剤を塗布します。

手順 15 — カバー付きのドーターボード



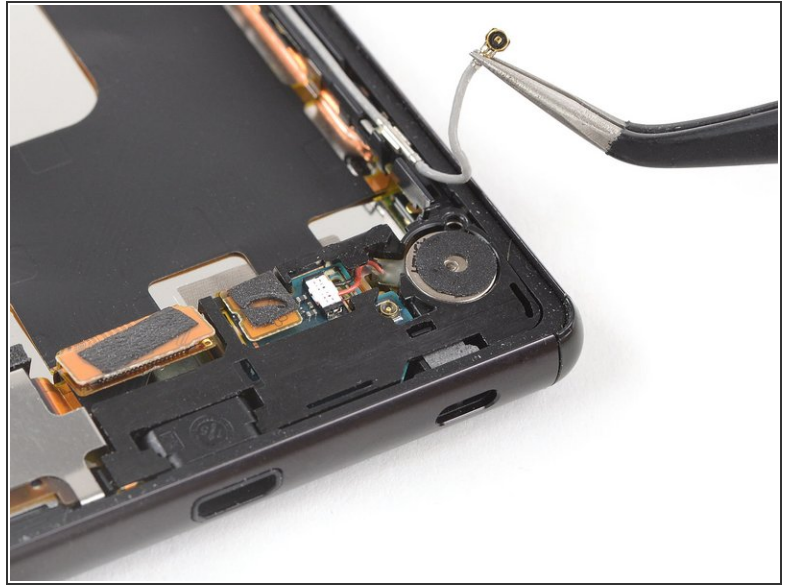
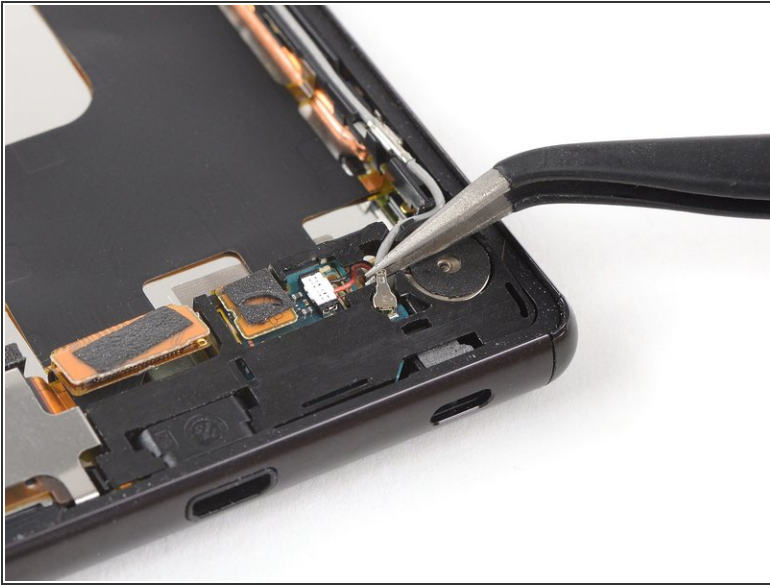
- #00 プラスネジ(長さ3 mm)を外します。

手順 16



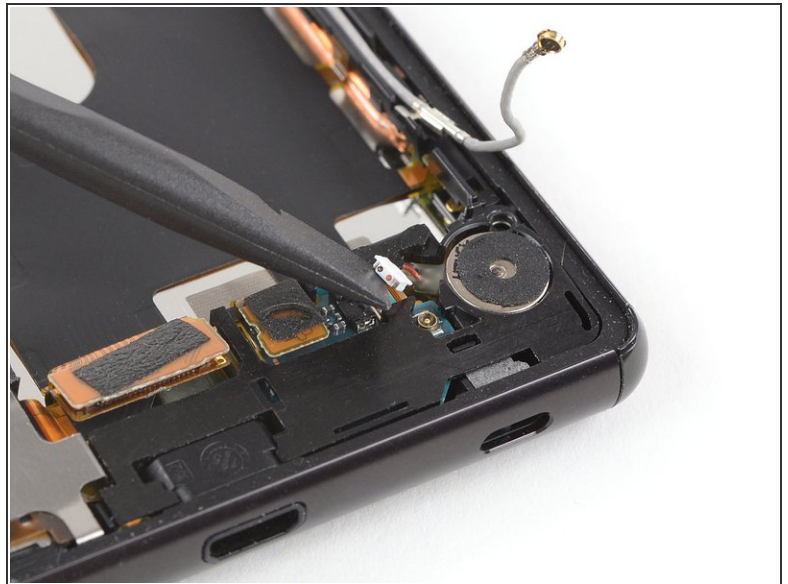
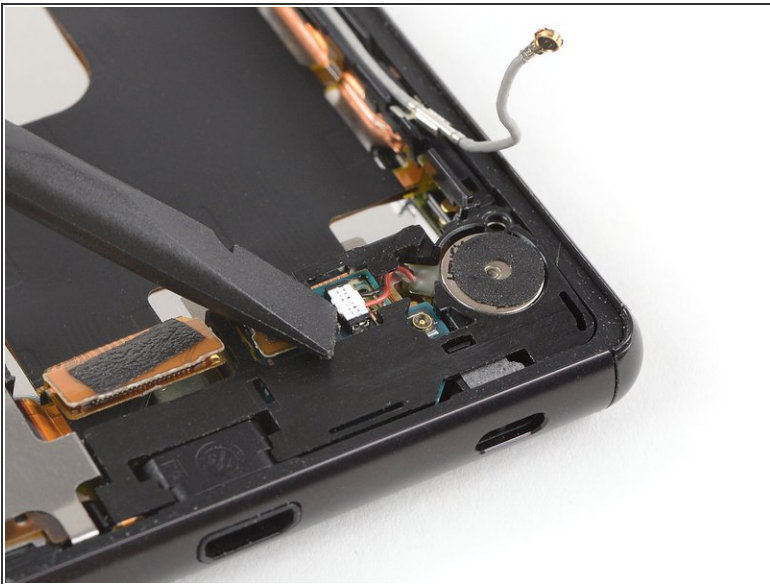
- ピンセットを使って、ドーターボードの上部にあるフォームパッドを剥がします。

手順 17



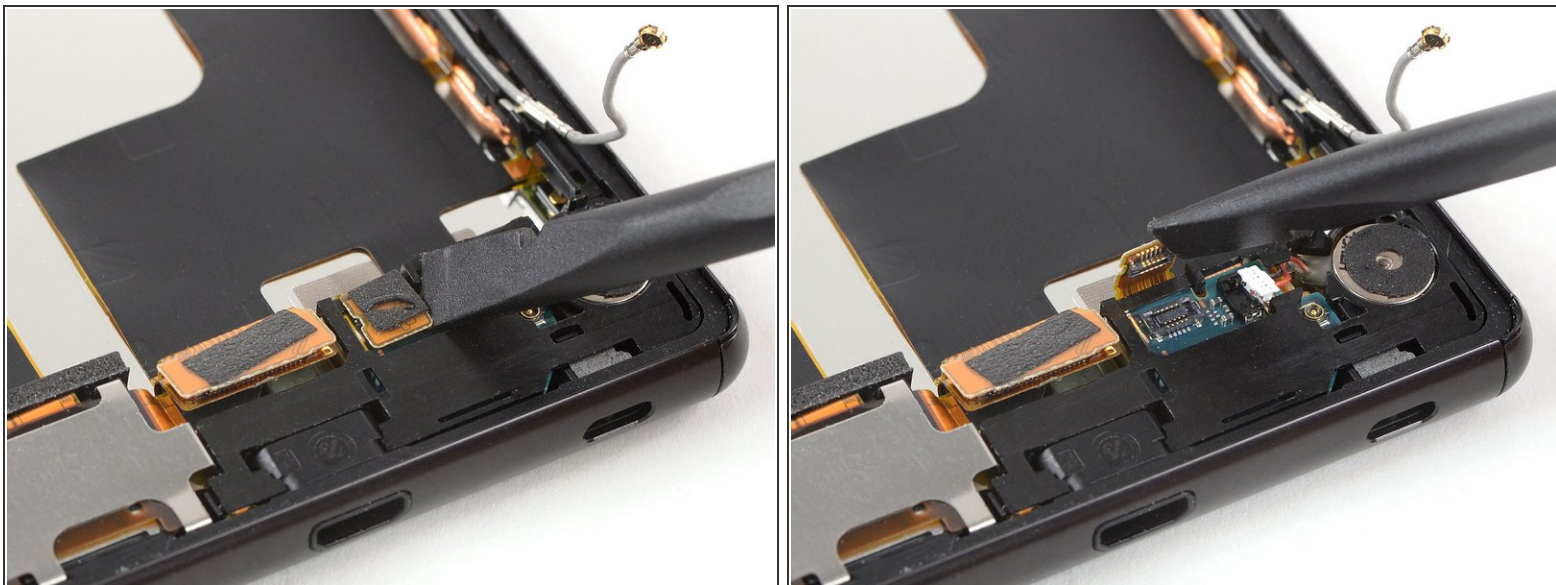
- ピンセットを使って、アンテナケーブルの接続をこじ開けて外します。

手順 18



- ピンセットを使って、振動モーターのコネクタをこじ開けて外します。

手順 19



- スパッジャーの平面側先端を使って、振動モーターコネクタの隣にある小さなメインフレックスコネクタの接続を外します。

手順 20



- ピンセットを使って、ドーターボードのカバーを持ち上げて、左側からこじ開けます。
 - ドーターボードが装着しているドーターボードのカバーを取り出します。
- ① ドーターボードのみを交換したい場合は、開口ピックもしくは、ピンセットを使えばプラスチックカバーから外すことができます。

新しい接着剤を付けてデバイスを密封する前に、デバイスの電源を入れて修理作業がうまくいったか確認してください。

プレカットされた接着剤、もしくは両面テープで交換後のバッテリー を固定します。正しい位置に装着するには、デバイスのバッテリーが搭載されていた場所に接着剤を装着してください。バッテリー自体に接着剤を付けないでください。新しいバッテリーをしっかりと押さえて、固定します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。90%以上の高濃度イソプロピルアルコールを使って、ドーターボードの装着されていた場所を綺麗に拭き取ってから、新しい接着剤を塗布してください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理がうまく進みませんか？[アンサーコミュニティ](#)より、トラブルシュートのヘルプを探してください。